

令和 2 年

# 第 4 回議会臨時会会議録

自 令和2年10月20日

至 令和2年10月20日

福島県会津坂下町議会

## 令和2年第4回会津坂下町議会臨時会会議録

令和2年10月20日から令和2年10月20日まで第4回臨時会が町役場議場に招集された。

令和2年10月20日 午前10時00分

### 1. 応招議員（13名）

|           |          |           |
|-----------|----------|-----------|
| 1番 目黒克博   | 2番 蓮沼文明  | 3番 物江政博   |
| 4番 赤城大地   | 5番 横山智代  | 6番 渡部正司   |
| 8番 佐藤宗太   | 9番 山口享   | 10番 渡部順子  |
| 11番 五十嵐一夫 | 12番 酒井育子 | 13番 青木美貴子 |
| 14番 水野孝一  |          |           |

### 2. 不応招議員（1名）

7番 小畑博司

### 3. 出席議員は応招議員と同じ。

### 4. 欠席議員は不応招議員と同じ。

### 5. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

|        |      |    |      |
|--------|------|----|------|
| 議会事務局長 | 佐藤仁一 | 書記 | 川田良子 |
| 書記     | 橋本吉嗣 |    |      |

### 6. 地方自治法第121条の規定により説明のため議場に出席した者の職氏名

|       |       |        |       |
|-------|-------|--------|-------|
| 町長    | 齋藤文英  | 副町長    | 日下亮   |
| 教育長   | 鈴木茂雄  | 会計管理者  | 五十嵐吉雄 |
| 総務課長  | 大島光昭  | 政策財務課長 | 佐藤銀四郎 |
| 生活課長  | 村山隆之  | 建設課長   | 板橋正良  |
| 産業課長  | 佐藤暢一郎 | 教育課長   | 上谷圭一  |
| 子ども課長 | 佐藤美千代 | 監査委員   | 仙波利郎  |

◎開会及び開議の宣告

(開会 午前10時00分)

◎議長（水野孝一君）

皆さん、おはようございます。

只今の出席議員は、13名であります。定足数に達しておりますので、これより令和2年第4回会津坂下町議会臨時会を開会いたします。

なお、7番小畑博司君より、所用のため欠席の届出がありますので、報告いたします。

ただちに、本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元にお配りした議事日程のとおりであります。

◎会議録署名議員の指名

◎議長（水野孝一君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員として12番酒井育子君、13番青木美貴子君のお二人を指名いたします。

◎会期の決定

◎議長（水野孝一君）

日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

第4回臨時会の会期は、本日1日としたいと思います。

これに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長（水野孝一君）

ご異議ないものと認めます。よって、本臨時会は、本日1日と決定しました。

◎町長あいさつ

◎議長（水野孝一君）

町長より挨拶の申し出がありますので、これを許可いたします。

◎町長（齋藤文英君）

議長、町長。

◎議長（水野孝一君）

齋藤町長。

◎町長（齋藤文英君）

みなさんおはようございます。本日ここに、令和2年第4回臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様方におかれましては、公私ともにご多忙のところご出席を賜り、厚く

御礼申し上げます。

本日ご提案申し上げる案件は、小中学校のギガスクール整備事業に伴います「財産の取得について」1件のご提案となります。

この案件につきましては、印刷物によりお手元に差し上げたとおりであります。なにとぞ慎重なるご審議のうえ、原案のとおり承認賜りますようお願い申しあげまして、私のあいさついたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

#### ◎議案第87号上程説明

#### ◎議長（水野孝一君）

日程第3、議案第87号「財産の取得について」を議題といたします。

議題とした議案の件名を職員に朗読させます。

#### ◎書記（橋本吉嗣君）

議案第87号 財産の取得について

次のとおり財産を取得するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議会の議決を求める。

##### 1 財産の名称、種類、数量

本体 タブレット端末 (Apple iPad MYL92J/A)  
附属品 ケース付キーボード  
(ロジクール RUGGED COMBO3 iK1054BB)  
726台

2 取得の目的 児童生徒一人につき一台のタブレット端末を整備し、学習活動の充実を図ることにより、児童生徒の確かな学力の定着・向上を目指すため。

3 取得の方法 指名競争入札

4 取得予定価格 28,589,880円

5 取得の相手方 喜多方市松山町村松字馬道上3313番地4  
株式会社アクシス  
代表取締役 切上 重年

令和2年10月20日提出

会津坂下町長 齋 藤 文 英

#### ◎議長（水野孝一君）

本案に対する説明を求めます。

#### ◎教育課長（上谷圭一君）

議長、教育課長。

#### ◎議長（水野孝一君）

上谷教育課長。

◎教育課長（上谷圭一君）

おはようございます。それでは、議案第87号「財産の取得について」ご説明を申し上げます。

次のとおり財産を取得するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議会の議決を求めたいというものであります。

この度の「財産の取得」につきましては、GIGA スクール構想に基づく、児童生徒一人1台の情報教育用機器を調達するもので、「タブレット端末」及び「ケース付キーボード」をそれぞれ726台取得するものです。

- 1、 財産の名称、種類、数量につきましては、「タブレット端末」および、「ケース付キーボード」それぞれ、726台購入するものであります。
- 2、 取得の目的につきましては、児童生徒一人につき1台のタブレット端末を整備し、学習活動の充実を図ることにより、児童生徒の確かな学力の定着・向上を目指すためであります。
- 3、 取得の方法は、指名競争入札で実施をいたしました。
- 4、 取得予定価格は、28,589,880円で、消費税を含んだ金額であります。
- 5、 取得、買い入れの相手方ではありますが、

喜多方市松山町村松字馬道上3313番地4

株式会社アクシス 代表取締役 切上重年であります。

別紙入札結果表をご覧ください。

落札価格が25,990,800円、消費税2,599,080円となります。以下、朝日システム株式会社、株式会社エフコム、株式会社佐藤電設、株式会社八重電業社、5社の入札結果であります。説明は、以上であります。

◎議長（水野孝一君）

以上をもって、議案の説明を終わります。

◎議案第87号の質疑・討論・採決

◎議長（水野孝一君）

これより、本案に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

◎6番（渡部正司君）

議長、6番。

◎議長（水野孝一君）

6番、渡部正司君。

◎6番（渡部正司君）

本財産の取得については、何ら異議があるところではありませんが、取得の目的についておただしをいたします。取得の目的が、児童生徒の確かな学力の定着・向上を目指すためとしています。わが町の場合この機器を導入した際に、又は導入後どのような学力の定着または向上を、これが具体的にどのような形をもって目指しているのか、お考えがあれ

ば教えてください。

◎教育課長（上谷圭一君）  
議長、教育課長。

◎議長（水野孝一君）  
上谷教育課長。

◎教育課長（上谷圭一君）

今、実際にギガスクール構想に基づくICT教育の推進ということで、全国的に今始まって、今前倒しで整備を進めているところでございますが、今回のコロナ対策も相まって、学びの保障も含めて子どもたちの学力向上を目指していくということになります。プログラミング教育が義務化されまして、各採択されました教科書の方にも、様々なタブレット端末を使った有効な効率的な子どもたちのためになる教育方法も推進していますので、様々な無料で提供されている各種アプリケーションもございますから、そういうのを上手く使えるような形で、現在、小中学校の先生方を含めたプロジェクトチーム、情報教育機器部会の中で、有効な方法をまさに検討しているところでございますので、その辺の内容が進み具合に応じまして、皆さま方にはご説明させていただきたいというふうに考えております。よろしくお願いいたします。

◎6番（渡部正司君）  
議長、6番。

◎議長（水野孝一君）  
6番、渡部正司君。

◎6番（渡部正司君）

今考えられるその目標値、学力の定着あるいは向上ということなんですが、どのぐらい定着させるとか、向上させようとしているとか、何かそういう目標値みたいな目指す場所というのが、今現在考えておられるでしょうか。

◎教育長（鈴木茂雄君）  
議長、教育長。

◎議長（水野孝一君）  
鈴木教育長。

◎教育長（鈴木茂雄君）

お答えいたします。今デジタル化が急速に進みまして、子どもたちにとってはパソコンの操作及びそれから自分の知っていることを相手方にどのように伝えるかということで、これから生きていく上では大変重要な力になってくると思っております。現在、教室に学校にあるデジタル教材、パソコンで小学校1年生から6年生まで実際にはパソコンルームで入力の仕事であるとか、又は自分たちのプレゼンテーションを作って実際に発表したり

ということも、実際現在しております。しかし今回のギガスクール構想は、万が一の場合もあるんですが、一人ひとりの子どもたちに家庭とそれから学校をつなぐ大変重要なツールになると思っています。どのように使うかについては、現在情報機器部会で検討はしているんですが、一番効果的なのは、先生方にとって、この情報機器を使うことによって子どもたちの視覚に訴えて動画、または実際の画像をですね、指導で活かすことができると考えております。そして先生方がまずそれをある程度自由に使えることを力を付けた上で、子どもたちに実際に一人ひとりに応じた学習が可能になってくるのかなと考えております。具体的な例として、例えば算数で言いますと、ドリル問題など計算があるとしますと、あるアプリを多分検索していけば、自分の苦手な計算のところを、一つひとつのパソコンが十分に繰り返し学習などをしてくれるんじゃないかと考えております。同じプリントで一人ひとりの子ども30人を先生一人で見ると、その子の9の段が苦手な子どもに9の段を何回も何回も繰り返し9の段をやらせるということは、パソコンでは多分得意な部分だと思っています。それを先生が一人ひとり、この子は9の段が苦手だから9の段のプリントをどんどんやっていこうとか、この子は6の段だからとなると、30人の子どもたち一人ひとりに適した効果的な学習というのを展開する時に、どうしても一人では担えないところを、多分パソコンのこの情報機器を活用することによって、効果的になっていくのかなと。このように様々な活用の仕方がありますので、十分に検索するサイトまたは、使う資料等について十分事前に様々な資料が、指導書が色んなところに掲示してありますので、先生方活用して、実際目の前にいる子どもたちにとって、どの資料をどのように提示すれば良いのか、効果的に学習できるのかというものも考えながら、実際に指導に活かしていきたいと思っています。ただ、今テレビ等でありますオンライン学習であるとか、それについては非常時でなくても定期的にやはり学校で一人ひとりオンラインで学習する子どもを、何とか練習をしながら万が一に備えていくと、そういうことも必要になっていくのではないかと考えております。

◎議長（水野孝一君）

他にございませんか。

◎6番（渡部正司君）

議長、6番。

◎議長（水野孝一君）

6番、渡部正司君。

◎6番（渡部正司君）

ありがとうございます。先ほどアプリケーションについては無料のもの、無料で提供されているものを使っていきたいというお話がありました。学びの保障という話も出たので申し上げたいと思うんですが、先日新聞には大熊町でもAI型タブレットを導入するというニュースがありました。その中に使っているものについても相当優れたものとNHK、その他のメディアでも紹介されているものを使っています。無料で、無料のアプリを使ってやるのはそれはそれで結構なんですけど、学びの保障の質を高めるためには、あるいは有償で有料であっても、そのことがすごく子どもたちの学びの保障の格差を是正するためにも、または向上を上げる、向上を高めるためにも非常に優秀なアプリが存在するのも事実

だと思います。大熊町で使おうとしているものの中には、例えば、中学校数学の1学年分の学習範囲を平均3か月で学べることができる。そういうアプリも、まあこれはお金がかかるんでありましょが、そのことによって子どもたちの学力が向上するならば、あまり、その無料ということにこだわらなくて、子どもたちのために考えてやってもらいたいと思うんですが、そういったアプリのことについても情報機器部会で検討されているということなんでありますが、その方針というのはどのぐらい、いつごろまでに目途として、今考えておられるのか伺いたいと思います。

◎教育課長（上谷圭一君）

議長、教育課長。

◎議長（水野孝一君）

上谷教育課長。

◎教育課長（上谷圭一君）

はい、ありがとうございます。基本的には無料のアプリということではありますが、当然有効であれば、当然有償の優れたアプリであれば当然検討の中にはあがると思いますし、当然予算的なことが絡むんであれば、例えば補助事業何なりが使えるのであれば、そういうものを有効に活用しながらということも、当然検討するというふうになっております。あと、今現在情報機器部会の中でやっておりますが、その内容とか運用方法につきまして、今年度中、できるだけ早い時期にということを進めていきたいと思いますが、次年度からは機器の工事とタブレットの設定の進捗具合にもよりますが、新年度からは工事の進み具合に応じて、できるだけ早い時期に運用開始したいと思いますので、それに合わせた中で、当然方針なり、先生たちの教職員の方のいわゆるスキルと言いますが、使用のためのスキルも含めて当然対応していかなければなりませんので、同時進行で進めていきたいと考えておりますので、できるだけ当然年度内中にある程度形になるように進めていきたいというふうに考えております。

◎議長（水野孝一君）

他に質疑はございませんか。

◎13番（青木美貴子君）

議長、13番。

◎議長（水野孝一君）

13番、青木美貴子君。

◎13番（青木美貴子君）

未来の子どもたちにとって、このIT、タブレット授業というのは大変学習の面でも必要であると十分感じております。ただ、従来の情操教育とか、そういうのが欠乏してくるのではないかという危惧を私自身思っているんですけども、その点については家庭においても、子どもたちが機械に向かって親の言うことも耳に入らない、周りの状況が分からないというのが今現状だと思うんですね。そういう中で今まで以上に情操教育化、肌の触れ

合う教育が努力されないと、何か、言葉でいうと失礼なんですけれども、へんちくりんな人間になっていってしまうんじゃないかという私一人の個人の考えなんですけれども、その点についてはどのように考えていますでしょうか。

◎教育長（鈴木茂雄君）

議長、教育長。

◎議長（水野孝一君）

鈴木教育長。

◎教育長（鈴木茂雄君）

私もまさしく同じような危惧を持っております。教育における不易と流行ってあるんですが、不易の部分は多分子どもたちが五感を使って学んでいく部分だと思っております。このオンライン学習は、子どもたちにとっては有効でまさしくそういう力を付けくちやいけません、ある程度持っている力の五感のうちの視覚と聴覚、それを使って理解を子どもたちに課するという、大変小学生またはそういうことが不得手な子どもさんにとっては、多分精神的につらい、ストレスになっていく部分もあるのかなと思っております。オンラインゲームも盛んに今子どもたちの流行の中で進んでおり、私も実際にしていないので分かりませんが、何人かでグループを組んでそして相手のグループと戦っていくと。そして自分1人だけ抜けると、相手に同じ仲間迷惑をかけるので夜中までゲームに没頭してしまう。その結果、朝起きれない、学校に行きたくない、そうすると、学校行きたくない、今日休んだらと、なかなか学校が遠ざかっているという子どもさんもおります。また、相手の嫌がることをネット上に出してしまっ、そして後で自分のしてしまったことに後悔をする。そういうことが振り返ることのできない結果を招かないように、十分に情報モラルの教育をしながら、やはり教育の原点は先生が近くにいて、子どもたちの近くに寄り添って、そして温かい言葉をかけながら、その先生の肌から伝わる温かみであったり、それから友達、友達の笑顔であったり、それから色んな友達が発する「だいじょうぶだよ誰々ちゃん」という、そういう関わりとの中で多分子どもたちは心が素直に育っていくものだと感じております。そういう意味でも学校にはその両方を上手く使いながら、子どもたちに様々な力を付けていかななくちやいけないと。情報の方に偏りもしない、またはそういう先生、または友達同士の関係を十分に豊にしながら、必要に応じてこういう効果的な情報機器を使っていく力をつけていくという、大変この難しい舵取りが今後教育にも課されてくるのかなと感じております。ご心配いただいて、まさしくそのことについては十分に留意しながら指導していきたいと思っております。ありがとうございます。

◎議長（水野孝一君）

他質疑はございませんか。

質疑もつきたようであります。これをもって、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

討論もないようであります。これをもって討論を終結いたします。

これより、議案第87号「財産の取得について」を採決いたします。この採決は挙手をもって行います。本案は原案のとおり決定することに賛成諸君の挙手を求めます。

(全員挙手)

◎議長（水野孝一君）

挙手全員であります。

よって本案は原案のとおり可決されました。

以上をもって、本臨時会に付された案件の審議は全部終了いたしました。

◎閉会の宣言

◎議長（水野孝一君）

これをもって、令和２年第４回会津坂下町議会臨時会を閉会いたします。

ご苦労様でした。

なお、１０時３０分より議会全員協議会を開催しますので、大会議室にご参集願います。

(閉会 午前１０時２１分)

地方自治法第１２３条第２項の規定により署名する。

令和２年１０月２０日

会津坂下町議会議長

同 議員

同 議員